

**LOHACO EC マーケティングラボ 日立の AI 導入でマーケティングを強化
新たにフレンドシップパートナーを招聘しさらにお客様に寄り添ったマーケティングを実現
～ビッグデータ連携と AI 活用によりラボ参加企業を支援～**

アスクル株式会社(本社:東京都江東区、社長:岩田彰一郎、以下「アスクル」)は、2014年1月に「LOHACO EC マーケティングラボ」(以下、「ラボ」)を設置しこれまで3期にわたり活動してきており、現在は日本を代表するメーカーを中心に102社の参加をいただいております。

今般ラボは、さらにお客様に寄り添ったマーケティングを実現するために、新たにフレンドシップパートナー(以下、「パートナー」)を招聘し、ともに活動を進めていくこととなりました。ラボはパートナーとともに、さらなるビッグデータの活用と、あわせてAIによるLOHACOの売場最適化を行うことにより、お客様への最適なアプローチとマーケティングの強化を実現いたします。そして、生活者・お客様のライフスタイル志向を的確に把握することにより、ラボ参加企業が行うお客様に寄り添った商品開発やマーケティングを支援してまいります。

ラボは今後もさらに活動の幅を広げ、「EC ならではの新たなビジネスモデルの創出」にチャレンジしてまいります。

フレンドシップパートナーとともに、さらにお客様に寄り添ったマーケティングを実現していきます

アスクルおよびラボは、デジタルマーケティングについての高い知見とノウハウを持ち、圧倒的なビューワー数を擁するコンテンツやサービスを運営しているパートナー3社に対して、お客様のLOHACO内での購買行動に関するビッグデータ(個人情報および個人を特定、再識別化できる情報を含まない)を提供いたします。これらのビッグデータを分析活用することにより、パートナーのサービスを通じたお客様へのアプローチの精度が向上し、より多くのお客様と最適なコミュニケーションを実現することが可能となります。なおアスクルおよびラボは、各パートナーとは個別に連携を行い、パートナー間での連携やデータを共有することはありません。

AIの活用によりLOHACOの売場最適化を実現いたします

アスクルおよびラボは、LOHACOにおける売場最適化を実現するためAIを活用いたします。株式会社日立製作所(以下、「日立」)は、AIに関して先進的な取り組みを行っており、人工知能「Hitachi AI Technology/H」(以下、「AT/H」)は数多くの導入実績があります。アスクルでも、2016年8月末にスタートしたLOHACOの商品受取りサービス「Happy On Time」の精度向上に向けた取り組みにおいて「AT/H」を導入しており、効果を上げつつあります。今般、ラボにおけるデジタルマーケティングにも「AT/H」を導入し、LOHACOにおける売場最適化を実現してまいります。

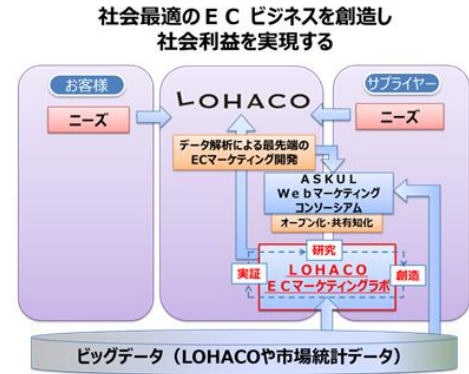
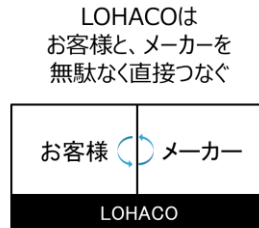
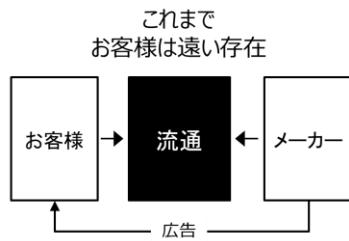
さらに、矢野和男氏(日立 理事・研究開発グループ技師長 兼 人工知能ラボラトリ長)にラボのエグゼクティブフェローに就任いただき、AIを活用したビッグデータの解析や研究など、ラボの活動に多大なるご支援をいただきます。

フレンドシップパートナー

Google Japan Inc.
フェイスブックジャパン株式会社
株式会社日立製作所
ヤフー株式会社

LOHACO およびラボは、ラボ参加企業およびフレンドシップパートナーとともに、お客様とメーカーを直接つなぐ社会最適な e コマースサイト、メーカーとの共創を生み出すマーケティングプラットフォームへ進化してまいります。

お客様・メーカー・LOHACOがwin-win-winとなるプラットフォーム



※アクセスできるデータには個人情報および個人を特定、再識別化できる情報は含まれず、サーバーは物理的に別になります。

■「LOHACO」とは <http://lohaco.jp/>

LOHACOは、“くらしをかるくする”をコンセプトに、日用品をはじめ飲料・食品、酒類、化粧品から医薬品まで、いつでも低価格かつスピーディーにお届けする一般消費者向け(BtoC)インターネット通販サービスです。アスクル株式会社がオフィス向け通販で培ったノウハウを生かし、ヤフー株式会社(本社:東京都千代田区、社長:宮坂学)の協力のもと、圧倒的な集客力、商品調達力、最短当日配送の物流力を背景に、簡単にスピーディーにお買い物をしていただける“スマートショッピング”サイトとして運営しています。LOHACOの由来は、Lots of Happy Communities。サービス開始以来、日常的な買い物先としてLOHACOサービスを生活に取り入れるファンの方(通称:ロハコさん)が着実に増加しています。

<LOHACO EC マーケティングラボの概要>

・エグゼクティブプロデューサー: 宮田秀明

アスクル株式会社 社外取締役、東京大学名誉教授、社会システムデザイン株式会社 代表取締役社長

・エグゼクティブフェロー: 矢野和男

株式会社日立製作所 理事・研究開発グループ技師長 兼 人工知能ラボラトリ長

・参加研究員: ラボ参加企業、アスクル含め約 300 名

・活動拠点: LOHACO EC マーケティングラボ “SHARE YARD”

・活動の目的

1. ECの健全な発展により、生活者、メーカー、流通のwin-win-winを目指します
2. ビッグデータのオープン化により、効果的・効率的なマーケティング活動を実践します
3. ECの普及により、生活者の日常生活をサポートし、社会に貢献いたします

※本リリースに掲載の情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。